

キラリたきっ子図書館 大改造

出雲市立多伎中学校

「ひと」の集まる、魅力ある図書館にするための2本柱

- ①明るく（日の当たる）、ゆとりあるスペースを確保すること
- ②学習センターと読書センターの機能を果たすこと

思いきって図書館を引っ越しました

～明るく、広く、見晴らしがよく、昇降口から入ってすぐ、さらにはベランダ付きという高物件！！～

整備前

- ・日中でも、日当たりが悪く、暗い
- ・人通りが少なく、また廊下側に高い書架が並べられていたため、廊下から図書館の様子がわかりにくく、生徒の関心を惹きにくかった。



整備後

- ・窓のなかった戸に、ガラスを取りつけ、昇降口からすぐ図書館の様子がわかるようにした。
- ・廊下にも、季節や行事に合わせた図書や新刊図書の展示を行った。
- ・職員全員で、壁面や扉すべてをペンキで塗り直し、あたたかく明るい雰囲気。看板は、美術部に依頼した。



～入口から見える風景～

入ってすぐのディスプレイは、こまめに
変え、新鮮さを演出



整備前

- ・ゆったりと読書に浸る空間がない。
- ・絵本のなどの大型本の入る書架がなく、カラーボックスにつめて置いている。



文庫本は、カラーボックスを組み合わせ可動式の書架に集めた。ソファエリアに配置。



整備後

- ・大型本は、明るい色のカラーボックスを組み合わせ、表紙の見えるディスプレイにしたため、手に取る生徒が増えた。
- ・低い書架を、畳の3方面を囲むように配置し、読書の小部屋を作った。
- ・カラーボックスが低いため、奥の書架も見渡すことができる。



窓側も有効活用。備え付けの棚には布を、窓にはレースカーテンを備え、カフェ風に。海や校庭など、景色を眺めながら読書できるので、人気の一角。ベランダにも、すのこやベンチを設置し、読書できるようにした。生徒の読書紹介や、感想文を展示する際にも活用している。

読書スペースを確保しました

整備前

- ・壁に沿って高い書架が並び、全体的に圧迫感がある。ドアの前にも書架があり、出入りしにくい。
- ・書架をはさんで机が置かれており、調べ学習の際に不便。



高い書架を2つに分け、低い書架として廊下側に配置。奥の高い書架は、ゆとりある配置にし、表紙を見せるようにした。壁には、「世界は一冊の本」(長田弘)という詩を校長先生に書いていただいた。

学習スペース全体図。辞典類から分類の8類までを、時計回りに配置。今後は新聞記事の切り抜き等をファイリングし、低い書架に置き、学習に活用させたい。1クラスが学習しても、もう半分の読書スペースが他のクラスで活用できる。



9類の文学は、低い書架に集め、すぐに腰かけて読めるよう配置した。また、奥の本まで見られるように書架の角度を変えた。カラーボックスの裏面にも棚を作り、ディスプレイできるよう製作中。